

カメラ一体型ドライブレコーダー DRY-FH52WG

クイックガイド

下記の操作は、本機が車両に固定され、車両のエンジンが停止している状態で行ってください。

● microSDカードを装着する

電源が OFF であることを確認して、microSD カード挿入口に microSD カードを『カチッ』と音がするまで押し込みます。



● 車両と接続する

本機の電源が OFF であることを確認して、車両と接続する。

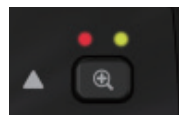
● 電源をONにし、microSDカードをフォーマットする

MODE OK ボタンを押して、動画記録モードに変更し **MENU REC STOP** ボタンを押して「録画設定」を表示する。
MODE OK ボタンを押して「共通設定」を選択し、**MODE OK** ボタンで決定。
MODE OK ボタンで「SD カードフォーマット」を選択し、**MODE OK** ボタンでフォーマットを開始する。



● エンジンを開始する

- ・本機に電源が供給されると電源ランプ(緑)が点灯します。
- ・動画の記録が開始すると録画ランプ(赤)が点灯します。
- ・GPS が測位されると、GPS アイコンが画面上部に表示され、GPS 情報を取得します。測位に失敗した場合は、**✗** アイコンを表示します。



※このとき、GPS から情報を取得して自動的に日時の調整をします。
 ※本機はエンジンキーに連動して、「動画記録モード」での録画を開始します。

● エンジンを切る

電源が OFF になります。

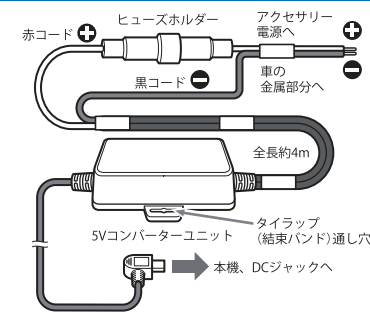
※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

各部名称



接続方法

同梱品の電源直結コードを接続する。
 ※赤コード(+)は、必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。



● 本機操作について

ボタン	機 能
MODE OK	設定項目を選択したり、値を増加します。
MENU REC STOP	設定項目を選択したり、値を減少します。
MODE OK	選択項目を決定します。
MENU REC STOP	ひとつ前の項目に戻ります。

液晶画面自動 OFF

「録画設定」で録画開始後、約 10 秒で自動的に液晶表示を OFF にすることもできます。



※ 手動で液晶表示の ON/OFF を切り替えるには、録画中に **MODE OK** ボタンを押します。

手動で録画を停止したい場合は、録画中に **MENU REC STOP** ボタン (REC STOP) を押します。

録画が停止すると、録画ランプ(赤)が消灯します。

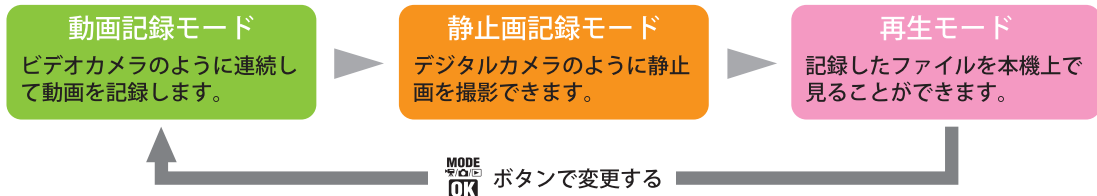


●モード変更

1. 本機の電源が ON になっていることを確認し、動画記録中の場合は、**MENU REC STOP** ボタン(REC STOP)を押して、動画記録を停止する。
2. **MODE** ボタンを押して、各モードを選択する。



本機には 3 つの動作モードがあります。



動画記録モード

記録ボタンを押して、動画記録を開始する。



静止画記録モード

記録ボタンを押して、静止画を記録する。



再生モード

記録ファイルを選んで、記録ボタンを押して再生する。



ボタン	機 能
	1 倍～4 倍までズームインします。
	4 倍～1 倍までズームアウトします。
MODE	動画記録停止中は、モードを変更します。 動画記録中は、ファインダー表示を ON/OFF します。
MENU REC STOP	動画記録停止中は、動画記録モード設定メニューを表示します。 動画記録中に押すと、動画の記録を停止します。

ボタン	機 能
	1 倍～4 倍までズームインします。
	4 倍～1 倍までズームアウトします。
MODE	モードを変更します。
MENU REC STOP	静止画記録モード設定メニューを表示します。

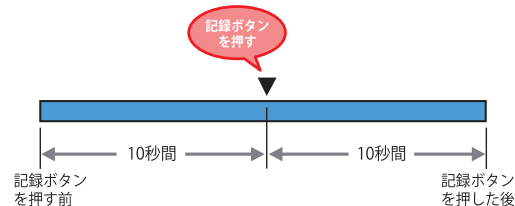
ボタン	動 作	機 能
	ファイル選択時	前のファイルを表示します。
	ファイル再生時	巻き戻します。(x-2、x-4、x-8)
	ファイル選択時	次のファイルを表示します。
	ファイル再生時	早送りします。(x2、x4、x8)
MODE	ファイル選択時	モードを変更します。
MENU REC STOP	ファイル選択時	再生設定メニューを表示します。
MENU REC STOP	ファイル再生時	停止します。
記録ボタン	ファイル選択時	再生します。
記録ボタン	ファイル再生時	一時停止します。

ワンタッチ記録

常時録画中に本機側面の記録ボタンを押すことで、ボタンを押した前後の映像を「映像記録設定」で設定した内容で保存します。

※ 保存できるファイル数は、最大 10 件までです。

例：1080P HD (10 フレーム / 秒)、1080P

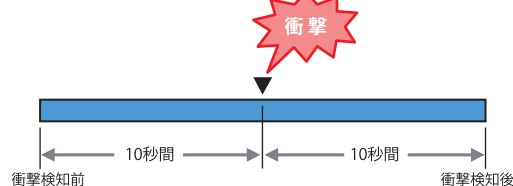


G センサ記録

内蔵の加速度センサーが一定以上の衝撃を検知すると、衝撃前後の映像を「映像記録設定」で設定した内容で保存します。

※ 保存できるファイル数は、最大 10 件までです。

例：1080P HD (10 フレーム / 秒)、1080P



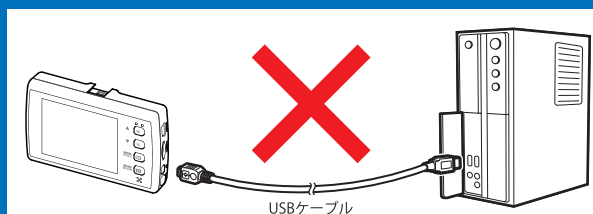
各記録時に点滅表示します。

※ 設定で上書きの ON/OFF が可能です。
上書き OFF に設定にすると、最大 10 件分 保存した時点で次の記録は行いません。

注意：パソコン接続

本機を USB ケーブルでパソコンに接続しないでください。

※本機から microSD カードを取り出して、microSD カードをパソコンと接続してください。



※ 1080P HD (30 フレーム / 秒) の際は、ワンタッチ記録・G センサ記録ともに使用できません。

● 準備する

本機で録画した映像は、専用ビューアソフトをインストールすることにより、撮影した映像ファイルを Google Map と連動させて、パソコンで再生することができます。

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

※インストール・再生するパソコンの必要スペック

OS : Microsoft Windows7 または 8

CPU : Core2Duo 相当、2.0GHz 以上

メモリ : 2GB 以上

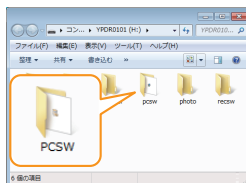
画面解像度 : XGA(1024 x 768)以上

SDHC 対応のリーダーライター

● 専用ビューアソフトをインストールする

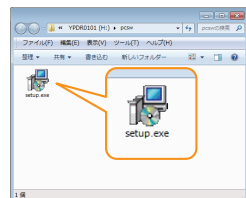
①本機から取り出した microSD カードをパソコンに接続する

②リムーバブルディスク [YPDR0101] を開き、[PCSW] フォルダをダブルクリックする

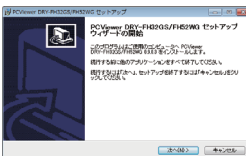


③[setup.exe] をダブルクリックする

※パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。



④セットアップウィザードの開始 [次へ] をクリックしてください。



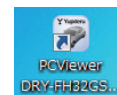
以降、画面に従ってインストールを行ってください。

専用ビューアソフトのバックアップについて

専用ビューアソフトは付属品の microSD カード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ（コピー）することをおすすめします。誤って削除してしまった場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。[http://www.yupiteru.co.jp]

● 専用ビューアソフトの起動

①デスクトップにある [PC Viewer DRYFH32GS_FH52WG] アイコンをクリックする



※専用ビューアソフトが起動します。

● 専用ビューアソフトの終了

①[ファイル]メニューにある[終了]を選択します

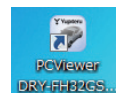


※専用ビューアソフトが終了します。

● 録画データの準備

①本機から取り出した microSD カードを専用ビューアソフトがインストールされているパソコンに接続する

②デスクトップにある [PC Viewer DRYFH32GS_FH52WG] アイコンをクリックする



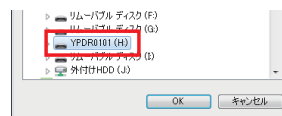
※専用ビューアソフトが起動します。

③[フォルダを指定]をクリックする



または、[ファイル]メニューの[データフォルダを指定]をクリックする。

④[YPR0101] と表示されているドライブを指定し、[OK]をクリックする



⑤見たいファイルのタブをクリックする



⑥見たい映像ファイル名をクリックする

- ・選択したファイル No. に ☒ が入ります。
- ・複数のファイルを選択できます。
- ・「すべてを選択」をクリックすると、記録されているファイルすべてに ☒ が表示されます。

ワンタッチ記録、Gセンサ記録のファイル名について

記録ボタン押した時や衝撃を検知した日付、時間がファイル名となります。

2013. 04. 20 19 : 21 : 12 ワンタッチ (またはGセンサ)
年 月 日 時 分 秒 トリガ (映像を記録するきっかけ)

●トリガ

衝撃を検知して記録した場合は「Gセンサ」、記録ボタンを押して記録した場合は「ワンタッチ」と表示されます。

常時録画のファイル名について

日付、時間、期間がファイル名となります。

2013. 04. 20 19 : 21 : 12 20分
年 月 日 時 分 秒 期間 (映像の記録時間)



⑦[読み込み]をクリックする

- ・選択した映像が読み込まれ、表示されます。
- ・複数のファイルを選択した場合は、プレイリスト最上段の映像が表示されます。

※一度に読み込むファイル数を多くすると、ファイル名を表示するのに時間がかかる場合があります。

● 専用ビューアソフトの表示と操作



再生ボタンの機能



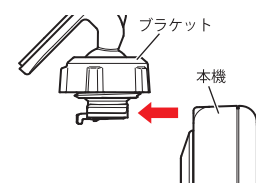
◀▶ や ◀▶▶▶ ボタンを複数回クリックすることで、再生速度を変えることができます。

- ◀▶▶▶ を1回クリックすると1倍速(通常速度)、2回クリックすると0.5倍速(スロー)で[再生]または[逆再生]できます。
- ◀▶▶▶▶▶ を1回クリックすると2倍速、2回クリックすると4倍速、3回クリックすると8倍速、4回クリックすると16倍速で[早送り]または[早戻し]できます。

No	表示名	表示の意味
①	メニューバー	各種メニューバー
		フォルダを指定します。
		静止画に変換します。
		印刷をします。
		動画変換します。
		データのバックアップをします。
		ログデータに変換します。
		記録設定の変更をします。
②	表示エリア	選択したファイルの映像を表示します。
③	音量 / 表示切替ボタン	音量を調節します。 / シングル画面、16分割画面に切り替えます。
④	走行速度表示	GPSで記録した走行速度を表示します。
⑤	加速度表示	記録されている衝撃(加速度)の値を、前後(X方向：赤色)、左右(Y方向：黄緑色)、上下(Z方向：青色)で表示します。
⑥	緯度・経度表示	GPSで記録した緯度(N)・経度(E)を表示します。
⑦	再生ボタン	再生や、早送りなどの操作を行います。
⑧	加速度センサーグラフ表示	加速度センサーグラフを表示します。
⑨	日付 時刻	映像を記録した日付と時間を表示します。
⑩	地図表示	読み込まれた映像はGoogle Mapsに連動して自車位置が移動します。インターネットに接続されていないと、地図(Google Maps)は表示されません。
⑪	プレイリスト一覧	選択されているファイルを表示します。

取り付け・取り外し

1 ブラケットに本体を装着します



※奥までスライドさせ、かるく本体を引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

2 カメラレンズの角度を調整する

進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定してください。



※確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。

本機を取り外すときは、ブラケットのロック解除レバーを持ち上げ、本機を矢印の方向にスライドさせてください。

